

## 「UICグローバルリサーチ&イノベーション賞」 の受賞について

2018年12月14日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）の職員が国際鉄道連合（以下、UIC）のグローバルリサーチ&イノベーション賞（UIC Global Research & Innovation Awards 2018）を受賞しましたのでお知らせします。

UICのグローバルリサーチ&イノベーション賞は、鉄道をより魅力的かつ経済的で持続可能なものとし、鉄道輸送を世界的レベルで促進するために、UICの国際鉄道研究委員会（以下、IRRB）の主導により2012年に創設されました。選考委員会はIRRBのメンバーで構成され、「安全／セキュリティ」、「持続的発展」、「鉄道システム技術」、「鉄道貨物サービス」「旅客サービス」「コスト削減」の6分野に加えて、30歳以下の若手研究者、長年の功労者に対して表彰されます。

授賞式は、2018年12月7日にフランス・パリのUIC本部において行われ、下記の3名の鉄道総研職員が受賞しました。

### 記

1. 開催日時：平成30年12月7日（金） 16:00～（現地時間）

2. 場 所：フランス・パリ・UIC本部

### 3. 受賞者

#### ○安全／セキュリティ部門

「海底地震観測網の情報を利用した早期地震警報用アルゴリズムの開発」

鉄道地震工学研究センター 地震解析研究室 副主任研究員 是永将宏

#### ○持続的発展部門

「収縮クリープによるPC桁の長期変形予測法」

構造物技術研究部 コンクリート構造研究室 主任研究員 渡辺 健

#### ○コスト削減部門

「電車線非接触測定装置の開発」

電力技術研究部 集電管理研究室 副主任研究員 松村 周

以上



写真 UIC グローバルリサーチ&イノベーション賞授賞式(copyright: UIC / P. Fraysseix)  
松村副主任研究員（前列右 1 番目）、渡辺主任研究員（前列右 4 番目）、  
是永副主任研究員（前列右 5 番目）